

道路の走りやすさマップ

新潟 上越地方 平成18年9月

道路の“走りやすさ”にランクをつけて色分け!!

走りやすい ← → 走りにくい

道路の“車線数”を線の太さと線の数で表現!!

片側2車線以上の道路
中央線によって片側1車線が確保されている道路
往復1車線の道路

事故危険箇所や主な渋滞箇所などを表現!!

無雪期の走りやすさの分類

「道路の走りやすさ」について、道路の幅、カーブの大きさ・多さ・歩道と車道の分離状況などにより、以下の6段階に分類しました。

自動車専用道路 (走りやすさイメージ)	走りやすさ ランク	走りやすさ イメージ
自動車専用道路で、スムーズな走行が可能。	M	
①2車線以上の道路で、5m以上わたって、カーブが緩やか。 ②路肩も広く、歩行者がほとんどいないが、歩道と車道が併走している。 ③主要な道路との接続が容易で、渋滞が少い。	S	
①2車線以上の道路で、カーブ勾配が緩やか。 ②歩道もしくは広い路肩がある。	A	
①2車線以上の道路で、緩やかでないカーブ・勾配が多少ある。 ②路肩が狭いところがある。	B	
①1車線の道路で緩やかでないカーブがある。 ②車線以上の道路で急カーブ・急勾配がある。 ③路肩が狭いところがある。	C	
①1車線の道路で急カーブが連続。 ②路肩が狭い。	D	

冬期の走りやすさの分類

「冬期道路の走りやすさ」について、積雪時の道路の幅や歩道の確保状況、カーブの大きさ・多さ、急勾配区間の有無、地吹雪発生の有無などにより、以下の5段階に分類しました。

自動車専用道路 (走りやすさイメージ)	走りやすさ ランク	走りやすさ イメージ
自動車専用道路で、スムーズな走行が可能。	M	
①冬期においても2車線以上の幅員が確保されている。 カーブや勾配が緩やか。 ②除雪・凍雪対策の必要がない、または、対策済み。	A	
①冬期においても2車線以上の幅員が確保されている。 ②緩やかでないカーブや勾配区間がある。 ③緩やかでない勾配区間に油膜防止設備が整備されている。	B	
①冬期においても2車線以上の幅員が確保されているが急カーブや急勾配区間がある。 ②地吹雪等による視界不良区間がある。	C	
①冬期において2車線の幅員が確保されていない。 ②急カーブ区間等が連続する。	D	

一般的な道路マップ【上越地方】

凡	例
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	その他道路
	主要交差点
	県庁
	市役所
	町村役場
	県境界
	上・中・下越地方境界
	都市界
	町村界
	人口集中地区
	道の駅
	とるば (フォトスポット/パーク)
	主要な観光地
	温泉
	海水浴場・プール
	スキー場
	観光スポットのうち写真を掲載した箇所

(番号は上・中・下越 下越を指す)
※最新情報については平成18年9月1日現在を以てしています。



Ranking Road Map

背景と目的

現在の地図では、国道や県道、市道など道路の種類で分類されたものが多く、実際に走ってみると、国道より県道や林道の方が道幅も広く走りやすい道路があります。また、同じ道路でも、雪の降る時期とそうでない時期によって走りやすさが大きく異なる道路もあります。そこで、観光交通の支援や道路評価を目的として、道路の“走りやすさ”が一目で分かるマップを作成しました。今後、専門家や観光地業者及び道路利用者のご意見やご感想を伺いながら、より良いものに改善し、「走りやすさ」と「分りやすさ」を追求したマップをつくり、新潟の観光を後押ししていきたいと考えています。

対象路線

道路種別	対象路線
高速自動車国道	全て対象
都市高速道路	全て対象
一般国道	全て対象
主要地方道	全て対象
一般県道	全て対象
市町村道	観光交通の利用が多い道路
農道	広域農道 等 ※
林道	大規模林道 等 ※
臨海道路	主要な臨海道路 等 ※

評価の区分

市街地などの道路と郊外部・山地部の道路は、走りやすさに影響を及ぼすものが異なりますので、「市街地などの道路」と「郊外部・山地部の道路」に分けて評価しています。

市街地などの道路とは
市街地などの道路とは、道路の両側もしくは片側に人家(建物)が連続している区間としています。

評価の方法

評価の方法は、道路の幅員、カーブの大きさや多さ等について実際に調査を実施し、評価を実施しました。調査にあたっては、人工衛星を利用して現在位置の計測可能な機器を搭載した車両(以下:プローブカー)を実際に走行させ、走行速度や車体にかかる重力からカーブの大きさや多さを分析しました。

※主な実施している調査項目の評価では、冬期に調査したデータを補正して評価を行っています。また、冬期間の道路については、急勾配区間や地吹雪発生区間についても評価の対象に加入しています。

“プローブカー”とは

プローブカーとは、飛行機に搭載されている「フライトレコーダー」の自動車版です。自動車に搭載したGPS機器が人工衛星から時刻や緯度・経度などのデータを受信して、自分の位置を1秒間隔で把握する他、走行速度や車体にかかる重力を観測します。

▼プローブカー調査で得られるデータ
①走行速度
②横方向にかかる重力 (傾)

▼プローブカー調査のイメージ
GPS通信
GPS受信機
GPSアンテナ
データサーバー
収録データ
GPS受信機
GPSアンテナ



新潟県道路交通連携対策協議会

国土交通省北陸地方整備局
国土交通省北陸信越運輸局
新潟県
新潟県警察本部
新潟市・長岡市・上越市・湯沢町
東日本高速道路株式会社 新潟支社

走りやすさマップに関するお問い合わせ

国土交通省北陸地方整備局
道路部 地域道路課
〒950-8801 新潟県新潟市東区1丁目1番1号
TEL 025-280-6880 (代表)
新潟県警本部 調査課
〒951-8012 新潟県新潟市東区12丁目1番66号
TEL 025-244-9159 (代表)
URL http://www.2159.go.jp

長岡国道事務所 調査課
〒951-8502 新潟県長岡市中央4丁目430-1
TEL 0258-36-4551 (代表)
URL http://chokoku.jp

高田河川国道事務所 調査課
〒954-0202 新潟県高田市新町3番35-50
TEL 025-503-9136 (代表)
URL http://www.htr.mtl.go.jp/takada/

新潟県警察本部

交通部 交通規制課
〒950-8553 新潟県新潟市東区4番11
TEL 025-285-0110

道の相談室

0120-106-497